学校番号	414

令和３年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校新地理Ａ　（帝国書院出版）						
副教材等	新詳地理資料 COMPLETE　（帝国書院出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理という教科は、「学問の母」と呼ばれることもあるほどあらゆる学問とのつながりがあります。高校で地理を学ぶということはとても重要なことで、きっと今後の人生の糧となるでしょう。

地理Ａでは地理を学ぶうえで必要となる基礎的な知識（緯経度や地図の種類など）と、いわゆる地誌（特定地域を様々な諸要素から地域性を論じる学問）をベースに進めていきます。基本的なことを学んでいくのでまずはしっかりと教科書を読み、予習をすることを心がけてください。また、そこから得た知識を使い、現代社会に横たわる地球的課題についても考察していくので、常に世界の情勢、ニュースを確認していることが望ましいと思われます。

２　学習の到達目標

・地理で必要となる基礎的な知識を身に付け、理解すること。
・現代世界の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め、考察できるようになること。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	ａ：関心・意欲・態度	ｂ：思考・判断・表現	ｃ：資料活用の技能	ｄ：知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追求し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、それを地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その課程や結果を適切に実現している。	地図や東経、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の地理的な諸課題についての基本的な事柄や追求の方法を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	課題プリント レポート 授業観察	定期考査 課題プリント 発問評価	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	地球儀や地図からとらえる現代世界	・地球上の位置と国家 ・グローバル化が進む世界	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	【a】地上の現象や地球上の位置、観光の国際化と人の移動について関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 【b】地上の現象や地球上の位置、観光の国際化と人の移動に関する課題を見出し、それを地域性や歴史的背景をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【c】国際化や、地上の現象や地球上の位置に関する諸資料を収集し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【d】地球上での位置や、緯度・経度の基本的なしくみや国際化に関する知識を習得するとともに、それらに関する知識を身につけている。	・授業観察 ・発問評価 ・小テスト ・提出課題 ・定期考査
	人間生活をとりまく環境	・人々の生活と地形 ・人々の生活と気候 ・人々の生活と産業	○ ○	○	○	○ ○	【a】世界の地形・気候・産業に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 【b】世界の大地形の成り立ちについて、地域性や歴史的背景、日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【c】世界の地形・気候に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【d】世界の地形・気候・産業に関する基本的な事がらや追究の方法を理解し，その知識を身につけている。	・授業観察 ・発問評価 ・小テスト ・提出課題 ・定期考査
2学期	世世界の諸地域の生活・文化	・中国の生活・文化 ・韓国の生活・文化 ・アングロアメリカの生活・文化 ・ヨーロッパの生活・文化 ・ロシアの生活文化	○ ○ ○	○ ○ ○	○	○ ○	【a】世界の各国、地域に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 【b】各国、各地域の様々な農工業的、歴史的背景をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【c】世界各国、各地域の特徴を表す地図や統計･画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている 【d】世界各国、各地域の様子をふまえて、基本的な事がらや追究の方法を理解し､その知識を身につけている。	・授業観察 ・発問評価 ・小テスト ・提出課題 ・定期考査

	地球的課題と私たち	・複雑に絡み合う地球的課題 ・世界の資源・エネルギー問題 ・世界の人口問題 ・世界の食料問題 ・世界の都市・居住問題	○	○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○	【a】複雑にからみ合う地球的課題に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 【b】世界で起こるさまざまな地球的課題を見出し、それを地域性や歴史的背景、日常生活との関連をふまえて考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【c】世界の地球的課題を表す地図や統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【d】世界で起こるさまざまな地球的課題とその解決に向けた取り組みについての基本的な事がらや追究の方法を理解し、その知識を身につけている。	・授業観察 ・発問評価 ・小テスト ・提出課題 ・定期考査
3学期	日本の自然環境と防災	・日本の自然環境 ・地震災害と防災 ・火山災害と防災 ・風水害・雪害と防災 ・災害に備える	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○	○	【a】各地域の災害と防災の事例に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。 【b】それぞれの地域の災害とその防災について、地域性や歴史的背景，日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【c】日本のおもな災害の被害とその防災に関する統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 【d】日本のおもな災害と防災についての事例を通して、基本的な事がらや追究の方法を理解し、その知識を身につけている。	・授業観察 ・発問評価 ・小テスト ・提出課題 ・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。